

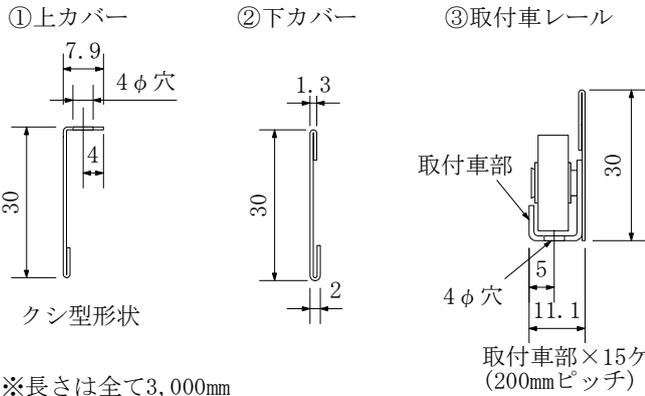
ステン曲げレール

PAT

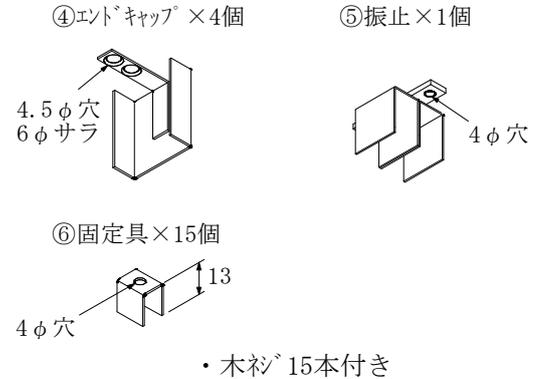
取扱説明書

注意：「ステン曲げレール 引分用」としてご使用される方は、「FIX用レール」に添付しております専用の「引分用」の取扱説明書に従って行ってください。

曲げレール レール部材、金具一式詳細



(曲げレール 金具一式)



曲げレール レール類 及び 引戸硝子の寸法設定

正面から見たカバー部の外径アールを「aアール」とした各々の部材の計算式を次に表します。

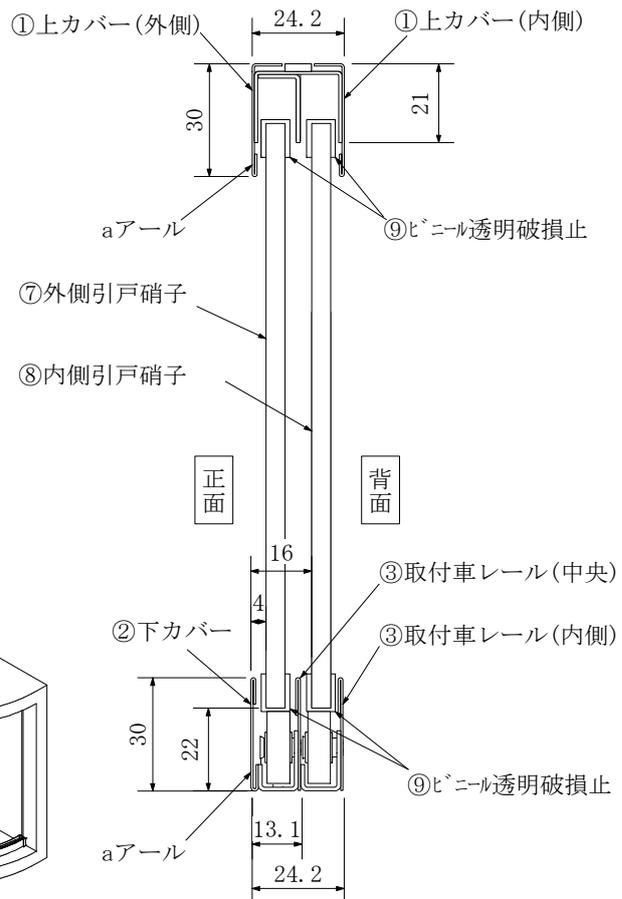
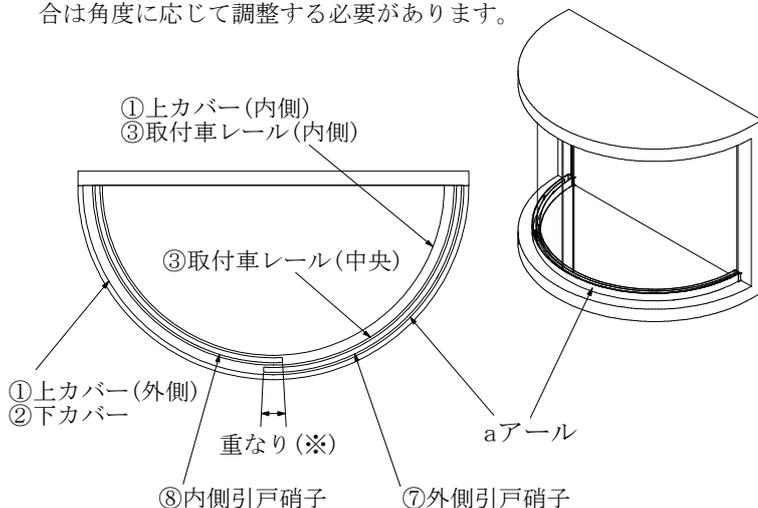
- ⑦外側引戸硝子
硝子アール = a-4
硝子ワイド = $(a-4) \times \pi \div 2 + 25$
- ⑧内側引戸硝子
硝子アール = a-16
硝子ワイド = $(a-16) \times \pi \div 2 + 25$
- ①上カバー(外側)、②下カバー
長さ = $a \times \pi$ (※) - 5
- ①上カバー(内側)、③取付車レール(内側)
長さ = $(a-24.2) \times \pi - 5$
- ③取付車レール(中央)
長さ = $(a-13.1) \times \pi - 57$

※単位はmmです。

$\pi = 3.14$ で計算してください。

引戸の重なり寸法は50mmとします。

また、上記の式は半円(180°)のケースのタイプのもので、それ以外のケースでご使用される場合は角度に応じて調整する必要があります。



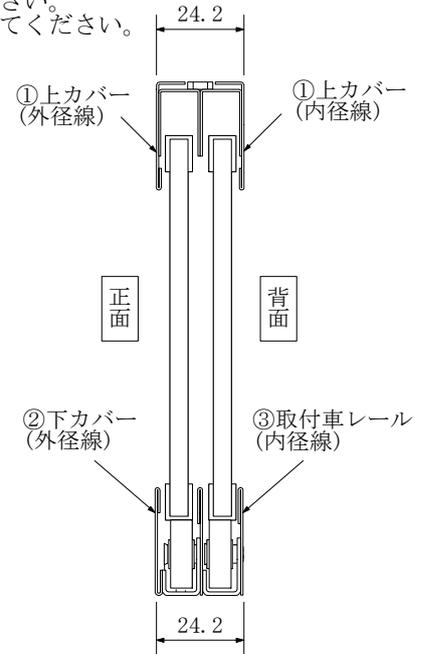
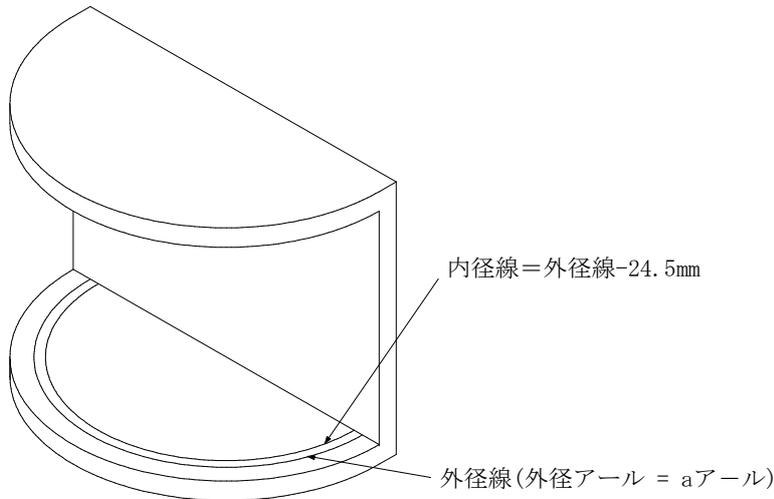
※引戸硝子は外側のアール表記になります。
注)①上カバー、③取付車レールは内側と外側により長さが異なります。

T00250-1706

スリーナイン島野株式会社

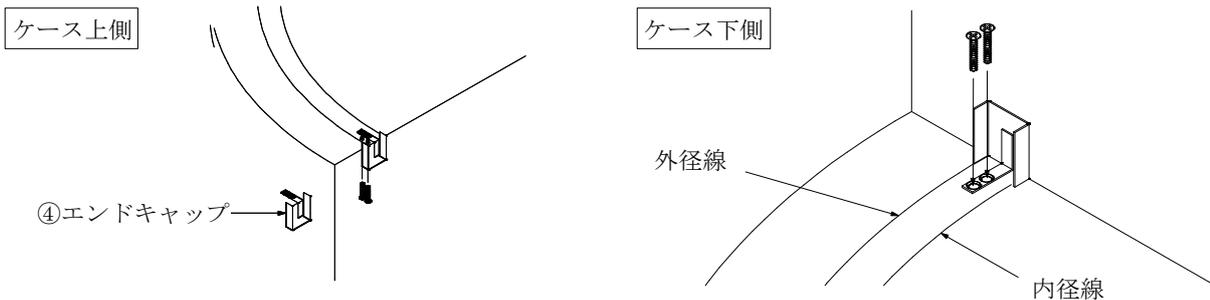
手順1. レールを取り付ける位置の線出し

- 外径線は正面側からみて外径アール(aアール)にあたる線出しを行なってください。
- 内径線は外径アール(aアール)より24.5mm控えた内径アールの線出しを行なってください。
- 上下の線出しを行なった後に⑧⑨の引戸硝子がそれぞれ線の内側に納まっているかを確認をしてください。



手順2. エンドキャップの取付

- ④エンドキャップをケース上下ともに、両端にネジで「手順1」で線出したラインをまたぐよう固定してください。(上下各2個ずつ。)



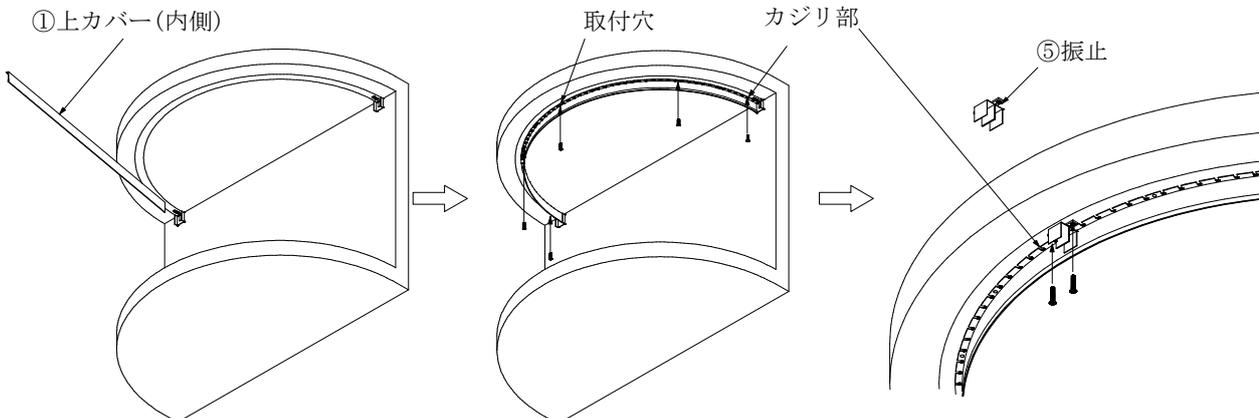
手順3. 上カバー (内側) 及び 振止 の取付

- ①上カバー(内側)を上部の④エンドキャップの内側に納め、内径線に沿わせながら、端から順にネジで固定し、最終的に反対側の④エンドキャップに納めてください。また、両端部分は反り防止のために、図のように取付穴以外にもカジリ部を利用して固定してください。

注) ①上カバー(内側)は大変しなりやすく変形する恐れがございます。この作業は、①上カバー(内側)を変形しないように保持する人を含め最低でも3人で行なうようにしてください。

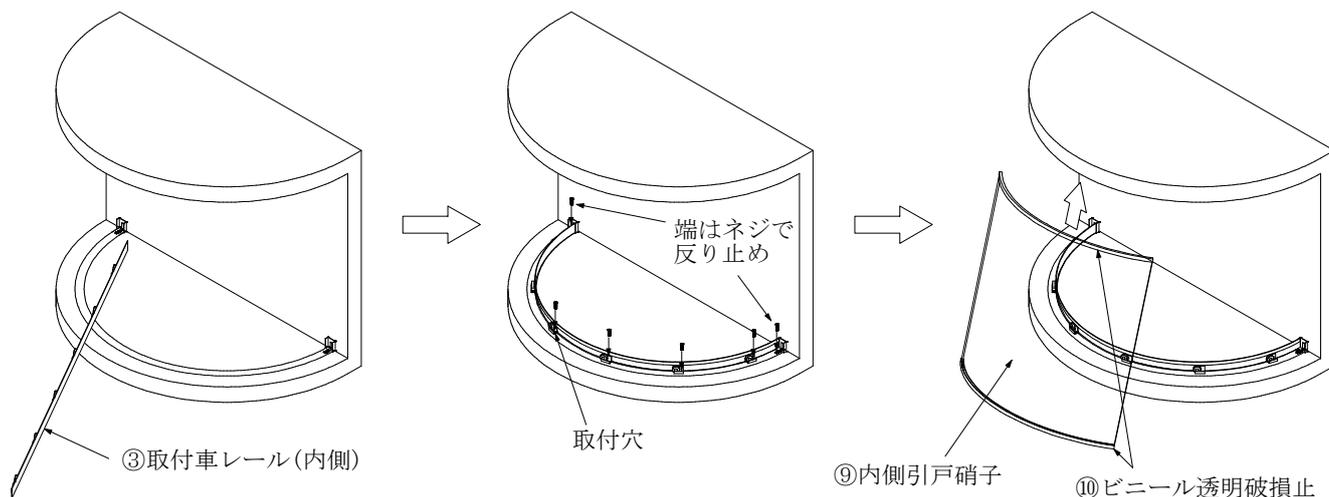
①上カバーの長さは内側用と外側用の2種類あるので、短いほうを使用してください。

- ⑤振止はケース上部中央の外径線と内径線の間におさまるようにネジで固定してください。



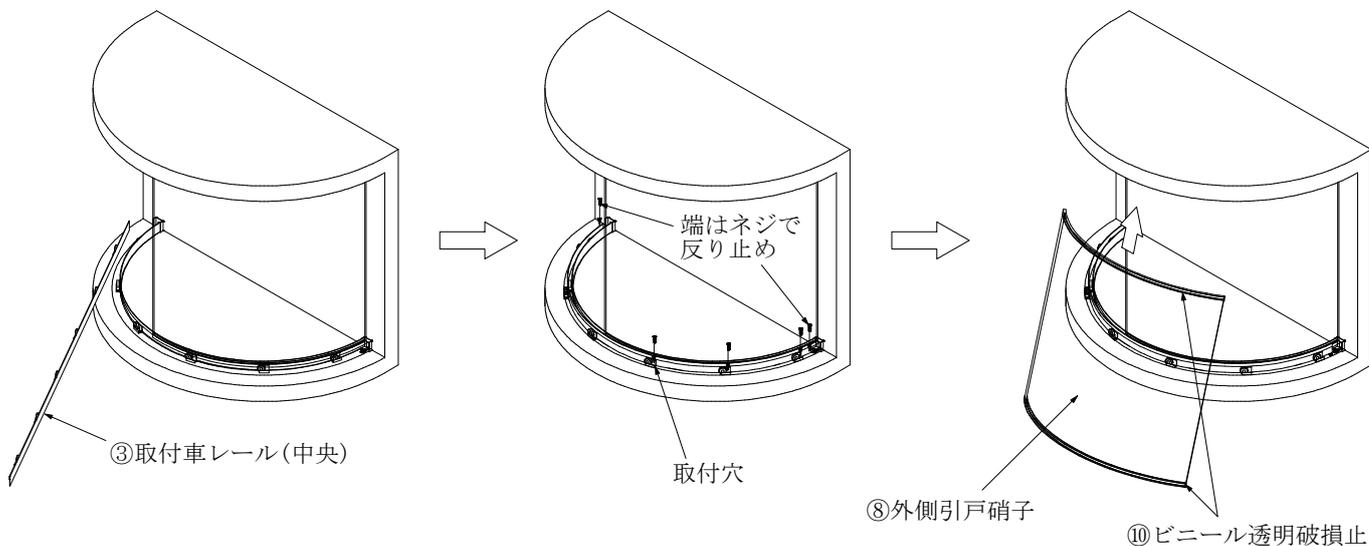
手順4. 取付車レール(内側)の取付 及び 内側引戸硝子の取付

- a. ③取付車レール(内側)を下部の④エンドキャップの内側に納め、内径線に沿わせながら、③取付車レール(内側)の取付車部に設けている取付穴に端から順にネジで固定し、最終的に④エンドキャップに納めてください。
また、両端部分は反り防止のために、図のように取付穴以外の端側にもネジを打ってください。
注)③取付車レールは内側用と中央用の2種類あるので、短いほうを使用してください。
- b. ⑨内側引戸硝子を⑤振止の奥にはまるように差し込み、そのまま③取付車レール(内側)のベアリングのうえに乗るようにセットしてください。その際、⑨内側引戸硝子がベアリングから脱落しないように常に支えながら保持してください。
※⑨内側引戸硝子には、上下に⑩ビニール透明破損止を両面テープや、接着剤を併用して固定してください。
また⑩ビニール透明破損止の長さは⑨内側引戸硝子と同じ寸法にカットしてください。



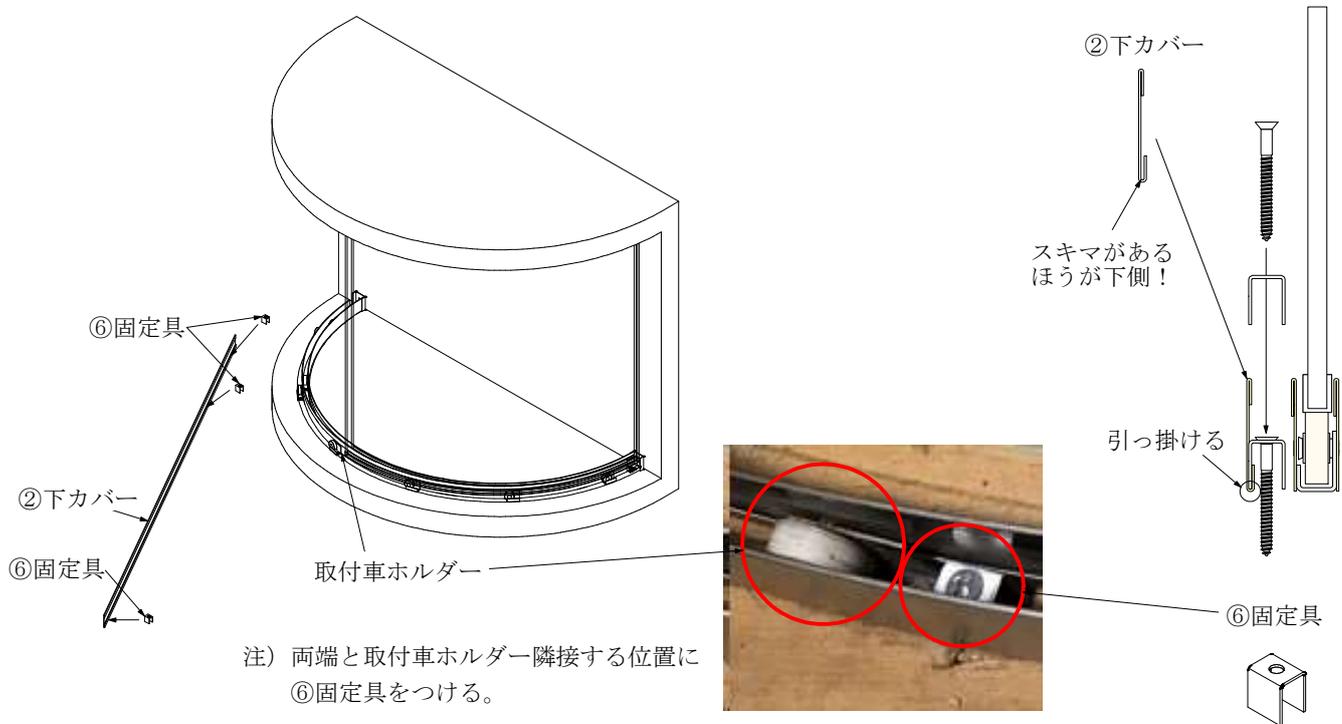
手順5. 取付車レール(中央)の取付 及び 外側引戸硝子の取付

- a. ③取付車レール(中央)を、先に固定した③取付車レール(内側)に押し付けながら、端から順にネジで固定してください。
また、両端部分は反り防止のために、図のように取付穴以外の端側にもネジを打ってください。
注)③取付車レール(中央)取付時は⑨内側引戸硝子が脱落しないように常に一人は保持するように行なってください。
- b. ⑧外側引戸硝子を⑤振止の手前にはまるように差し込み、そのまま③取付車レール(中央)のベアリングのうえに乗るようにセットしてください。その際、⑧外側引戸硝子がベアリングから脱落しないように常に支えながら保持してください。
※⑧外側引戸硝子には、上下に⑩ビニール透明破損止を両面テープや、接着剤を併用して固定してください。
また⑩ビニール透明破損止の長さは⑧外側引戸硝子と同じ寸法にカットしてください。



手順6. 下カバーの取付

- ②下カバーを④エンドキャップの内側に納め、端の③取付車レール(中央)の取付車ホルダーとの間に⑥固定具を右下図のように固定してください。
 - ②下カバーを③取付車レール(中央)にあてがいながら、200mmピッチで設けている取付車ホルダー付近に⑥固定具を右下図のように固定して行ってください。
 - ②下カバーを最終的に反対側の④エンドキャップに納め、⑥固定具を用いて固定してください。
- ※⑥固定具は必ず両端の固定と、200mmピッチでの使用となります。
注)②下カバー取付時は⑧外側引戸ガラスが脱落しないように常に一人は保持するように行なってください。



手順7. 上カバー(外側)の取付

- ①上カバー(外側)を上部の④エンドキャップの内側に納め、外径線に沿わせながら、端から順にネジで固定し、最終的には反対側の④エンドキャップに納めてください。また、両端部分は「手順3」の①上カバー(内側)の取付と同様に、カジリ部にもネジを固定してください。
- 注)①上カバー(外側)は大変しなりやすく変形する恐れがございます。この作業は、①上カバー(外側)を変形しないように保持する人を含め、最低でも3人で行なうようにしてください。

